

ここ2・3日夏日の報道。寺田縄も上着をはぎ取りたいような日差しが照りつけます。そんなひと時、モッコウバラ（木香薔薇）を写真に収めました。



バラ科のつる性で低い木。原産地は中国西南部で日本には享保年間（1716～36）に渡来しました。枝には毛も刺もありません。花の色は「淡黄色」と「白色」があります。つる性なので、垣根にはわせたり、アーチのように仕立てることができます。





黄色い花を付ける「キモッコウ」です。





白い花は「シロモッコウ」と呼びます。黄花より開花が遅く、芳香性が強いです。
黄色と白色は同じ日の撮影です。